

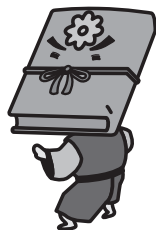
秘密保護法案
反対世論を急速に

日本共産党

国民多数の「ノー」で廃案を

「(秘密保護法がこのまま通ること)は国民の一人としていかななものかと心配」—女優の藤原紀香さんも声をあげています。各界の幅広い方がたが「反対」の声をあげ、日本弁護士連合会、日本ペンクラブも声明を出し、新聞各紙も反対の社説をかかげています。

日本共産党は、国民の目、耳、口をふさぎ、憲法に保障された民主主義を大もとからこわす秘密保護法案を廃案においこむために、国民のみなさんと力をあわせて全力をつくします。



「秘密保護法」制定に反対する請願署名

衆議院議長 様
 参議院議長 様
 〈請願項目〉 1. 特定秘密の保護に関する法律を制定しないこと。

氏名	住所

取扱団体/日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

折り目

秘密保護法案 参院で廃案必ず

国民の目・耳・口ふさぐ



秘密保護法案の強行採決は許さないと集まった人たち
 11月26日、首相官邸前

暴挙「自・公・み」強行

憲法と世論を無視

国民の目・耳・口をふさぎ、「海外で戦争する国」を狙う秘密保護法案が26日、自民・公明・みんなにより衆院で強行されました。地方公聴会で公述人全員が反対・慎重審議を求めた翌日、どの世論調査でも7～8割が慎重審議を求めるなか、

国民の声を恐れ、追い詰められての暴挙です。

反対が急速に広がっています。たたかいはこれから。参院で廃案にするため力を合わせましょう。

日本共産党

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
 近畿ブロック事務所
 2013年11月号外 No.3
 〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
 Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。